

宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和3年度・第6回）議事概要

日 時 令和4年（2022年）3月9日（水）14：00～15：20

場 所 市役所3階 特別会議室

出席者 <まちづくり協議会>

（対面参加者）

仁川まちづくり協議会 綿 昭人会長

宝塚市光明地域まちづくり協議会 須藤 実枝会長

まちづくり協議会コミュニティ末広 豊田 茂男代表

安倉地区まちづくり協議会 岡本 康夫会長

（オンライン参加者）

宝塚市高司小学校区まちづくり協議会 川島 昭会長

宝塚市良元地区まちづくり協議会 中 義昭会長

宝塚市末成小学校地域まちづくり協議会 加藤 富三会長

宝塚市西山まちづくり協議会 久保田 洋一会長

宝塚第一小学校区まちづくり協議会 中谷 修会長

逆瀬台小学校区まちづくり協議会 石谷 清明会長

宝塚市すみれガ丘小学校区まちづくり協議会 押条 雅英代表

宝塚小学校区まちづくり協議会 喜多 毅会長

売布小学校区まちづくり協議会 笹田 光治会長

小浜小学校区まちづくり協議会 藤本 真砂子会長

宝塚市美座地域まちづくり協議会 梅村 諭代表

宝塚市長尾地区まちづくり協議会 阪上 良彦副会長

中山台コミュニティ 畑中 康治会長

宝塚市山本山手地区まちづくり協議会 北川 和人代表

宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会 三島 基道会長

宝塚市西谷地区まちづくり協議会 二井 久和会長

<その他>

市民交流部 上田部長、藤本室長

市民協働推進課 新城課長、岡田係長 他

人権男女共同参画課 佐藤

宝塚NPOセンター 馬越氏

宝塚市社会福祉協議会 前藺氏

ボランティア活動センター 沼田氏

傍聴者 なし

議事概要（要旨）

1 代表者交流会開催時の留意点の変更について

市民協働推進課より、配布資料に基づき、新型コロナウイルス対策の実施に関する留意点について、前回の代表者交流会で意見があった「検温の実施」について追記している旨、説明を行った。

2 地域における男女共同参画の推進について（人権男女共同参画課）

人権男女共同参画課より、配布資料に基づき、「みんなで一緒にまちづくり 地域におけ

る男女共同参画を進めましょう」のチラシ及び「男女共同参画の視点から考える防災セミナー」の案内を行った。意見の概要は以下のとおり。

- ア 人権男女共同参画課として実際に地域の避難所運営や防災訓練等に参加したことはあるのか。
- イ (市) 人権男女共同参画課として参加したことはない。総合防災課から内容を聞き、アドバイスをしている状況である。
- ウ 人権男女共同参画課も一度参加されてみた上で、改善のアドバイス等いただけたらと思う。
- エ (市) 承知した。皆さんの考えなどを把握して考えていきたい。

3 宝塚市まちづくり協議会代表者交流会（令和3年度・第4回及び第5回）議事概要の確認

各まちづくり協議会代表者により、上記議事概要の確認が行われ、ホームページへの公開が承認された。

4 「地域活動におけるオンライン会議活用 情報交換会（令和3年度・第5回 まちづくり協議会代表者交流会）」の開催報告について

市民協働推進課より、配布資料に基づき、上記開催報告を行った。意見の概要は以下のとおり。

- ア 以前、Wi-Fiルーターの支払いはクレジットカード払いになるという話があったと思うが、私のまち協では、Wi-Fiのルーターの支払いを銀行の引き落としとしていただけることになった。クレジットカードではなく銀行引き落としの支払いもできるということを情報共有させていただく。

5 令和4年度（2022年度）のまちづくり協議会代表者交流会の開催日程について

市民協働推進課より、配布資料に基づき、上記開催日程について説明を行った。意見の概要は以下のとおり。

- ア まち協の総会が5月末になる予定である。よって、新しい会長は6月の代表者交流会からの出席となる。まち協によって総会時期が異なるので、新会長がいつから代表者交流会に出席できるかもまち協によって異なってくるという点は了解いただきたい。
- イ (市) 次の議事でも紹介するが、代表者交流会は、座長・副座長の交代も令和4年の6月からとしている。よって、4月及び5月のまちづくり協議会代表者交流会に交代前の会長が出席いただくことは問題ない。

6 令和4年度（2022年度）の新座長・副座長の選任等について（案）

市民協働推進課より、配布資料に基づき、上記新座長・副座長の選任等について説明を行った。令和4年度については、例年の輪番に基づき、宝塚市すみれが丘小学校区まちづくり協議会、宝塚小学校区まちづくり協議会及び売布小学校区まちづくり協議会から座長1名、副座長2名を選出することを案内した。

7 令和4年度（2022年度）地域活動きずな研修について

市民協働推進課より、配布資料に基づき、上記地域活動きずな研修の実施概要について説明を行った。意見の概要は以下のとおり。

- ア 研修生が行事に来ていただく際は特別な待遇はしない。皆さんと一緒に汗をかいていただくことになるので、その点のご了解をいただけたらと思う。
- イ 過去に実施した地域活動きずな研修の研修員に対するアンケート結果について、以前まちづくり協議会代表者交流会で共有いただいたと思う。それを改めて共有いただきたい。
- ウ (市) 共有させていただく。
- エ 私のまち協では定例会と行事をするための実行委員会を一緒にやっている。どの会議

に参加してもらうかは、まち協側で指定すればよいのか。

- オ (市) 定例会等についてまち協側で指定してもらえればよい。
- カ 研修員の年間の参加時間合計はどこかで記録しているのか。過去の実例でいけば、行事は6時間で終わっていない場合もある。最大参加時間を超えた場合どうなるのか。
- キ (市) 令和元年度に地域活動きずな研修を実施した際も、どの会議や行事に参加させていただきかまち協の皆様から事前に回答をいただいた。今回もそのイメージであり、その回答の際に最大参加時間を超えないように時間配分いただきたい。ご配慮いただければと思う。
- ク 厳密にコントロールするのは難しい。会議や行事に参加いただく際、+αとなる可能性があることを研修員にも認識しておいてほしい。
- ケ 過去参加した研修員は中々意見をおっしゃらない。若手職員ならではのアイデアがあると思う。できれば意見を述べるように市民協働推進課からご指導いただけたらと思う。
- コ (市) 意見を述べてほしいというご意見についてはこれまでもいただいていた。一方で、研修員からもどのように参加して発言していったらいいのかつかめないという意見もあった。市民協働推進課においても積極的な発言を啓発させていただき一方で、定例会等の会議の中でもまち協側から研修員に対して話を振っていただけると発言しやすくなるので、一緒に発言しやすい雰囲気づくりをしていただけたらありがたい。

8 地域ごとのまちづくり計画について

(1) 推進シート提出及び対話実施状況について

市民協働推進課より、配布資料に基づき、上記実施状況の報告を行った。

推進シートは、宝塚市良元地区まちづくり協議会及び小浜小学校区まちづくり協議会分、対話シートは、宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会分を共有した。

(2) 意見交換

各まちづくり協議会代表者にて、計画の推進に当たって他のまちづくり協議会に聞きたいことについて、意見交換を行った。意見の概要は以下のとおり。

ア 私のまち協で進捗確認シートを確認した結果、全74項目のうち今年度は19の項目についてのみ検討し、進捗の内容を備考欄に記載した。評価はほとんど「継続」であるが、一番大事な「インフラ整備」については「未着手」となった。コロナの影響が大きかった。皆さんのまち協の状況をお知らせいただけたらありがたい。

イ 私のまち協では「未着手」がかなりある。新しい事業として計画したものがまったくできなかった。「継続」の評価についてそれぞれで認識が違ったため、その調整を事務局で行った。

ウ 私のまち協では、全66項目のうち「未着手」が13項目、「継続」が47項目となっている。コロナによってできなかった部分は「未着手」としている。新規で取り組むものが多かったが、交通安全の取り組みについては行政と対話を実施したことで「継続」となった。

(3) (※再周知) 進捗確認の実施について

市民協働推進課より、地域ごとのまちづくり計画の進捗確認の実施について、実施の時期等の状況が分かり次第、市民協働推進課に連絡してもらおうよう依頼した。意見の概要は以下のとおり。

ア 進捗確認シートの提出は、Excelデータでの提出でよいか。

イ (市) Excelデータで提出いただけるとありがたい。

(4) 仕組みに対するアンケートご協力のお願について

市民協働推進課より、配布資料に基づき、『地域ごとのまちづくり計画の具体的な取り組みを協働で推進するための「対話」「進捗管理」の仕組み』に対するアンケートのご協力をお願いした。

9 市民協働推進課からのお知らせ

以下(1)～(3)について、周知を行った。

- (1) (※再周知) 令和3年度(2021年度)まちづくり協議会補助金の実績報告書の提出について
- (2) 令和4年度(2022年度)まちづくり協議会代表者の個人情報の提供について(お願い)
- (3) 宝同協だより「芽生え」第24号について

10 宝塚市社会福祉協議会からのお知らせ

以下(1)、(2)について、周知があった。

- (1) 福祉コミュニティ支援事業について
- (2) フードドライブについて

意見の概要は以下のとおり。

ア フードドライブについては昨年の6月からスタートとのことだが、代表者交流会での紹介は今回が初めてだと思う。どの団体を対象に説明を行っているのか。

イ (社協) まずはお店を回収場所にする形で進めることで県から相談があり開始した。そこから少しずつ店舗以外の回収場所も増やしてきた。もう少し回収場所を増やすことの一つとして、まちづくり協議会にお願いできないかというところでご説明をさせていただいた。

ウ フードドライブがスタートした時点で噂では聞いていたが、まち協代表者交流会ではこれまで話がなかった。地域に配布しようとなったときに保管場所がないということでまちづくり協議会のどこかで保管できないかと話が突然舞い込んできた。申し上げたいのは、こうした取組はまちづくりに直結するものなので、まちづくり協議会代表者交流会に情報をきちっと流してもらうことでより多くの協力を得られると思う。半年以上経ってようやく周知されたというのはちょっと残念だと思う。できるだけ代表者交流会で情報提供していただくことでより協力者を増やすことができると思う。

エ (社協) 6月の段階で幅広く広報をしておくべきだったと思う。

オ 食品であるから管理が難しいと思う。業者やスーパーであれば専門の方が品質管理をしているものを提供されていると思うが、個人となると条件が必要になると思う。

カ (社協) 食品回収をさせていただくものとしては、「常温保存が可能なもの、未開封のもの、賞味期限が1か月以上あるもの」に限っている。

キ 私のまち協では、3月から早速スタートしている。

ク 私自身が子ども食堂に関わっている。フードドライブの配布日が毎月1回あり、調味料やメリケン粉がいただけるのでありがたい。まち協としても協力していきたい。

ケ (社協) ボランティア活動センターで発行している「みんなボランティア」という情報誌の最終面に毎回2か月間のフードドライブの実績等記載している。よろしければまた一度ご覧いただけたらと思う。

11 その他

特になし

12 今後の日程

現時点においては、議事5「令和4年度(2022年度)のまちづくり協議会代表者交流会の開催日程について」の配布資料のとおり進めていくことを確認した。

以上